

2022

9

とやま

稲刈
(太田地区)



令和4年産米 初検査
(蜷川7号倉庫)

10・11月 税務相談日(本店2階)

10/11(火)・10/25(火)

11/10(木)・11/25(金)

各 PM1:00~PM3:00

目次

- ・令和4年産出荷契約米概算金…2
- ・令和4年産米 初検査
令和4年度 水稻の生育概況 …3
- ・夏期座談会Q&A ……4~5
- ・出荷契約米の流通経費、
切花即売会開催 …6
- ・熊野地区自主防災組織
との協定…7

令和4年産出荷契約米の概算金について

生産者から農協に出荷される米穀の概算金についてご案内致します。

(単価：円/60kg、172円袋代込)

制度	種類	品 種	等級	支 払 単 価		
				4年産 (A)	3年産 (B)	前年対比 (A)-(B)
				概算金(消費税込)	概算金(消費税込)	
出 荷 契 約 米 (J A 米)	う る ち	コシヒカリ	1等	12,300	11,000	1,300
			2等	11,300	10,000	1,300
			3等	10,300	9,000	1,300
		富 富 富	1等	13,100	11,800	1,300
			2等	11,300	10,000	1,300
			3等	10,300	9,000	1,300
		てんたかく81 てんこもり	1等	10,300	9,500	800
			2等	9,300	8,500	800
			3等	8,300	7,500	800
		ゆうだい21	1等	13,000	13,000	0
			2等	12,400	12,400	0
			3等	11,400	11,400	0
	そ の 他	1等	9,800	9,000	800	
		2等	8,800	8,000	800	
		3等	7,800	7,000	800	
	酒	五 百 万 石 そ の 他 酒	1等	12,000	10,500	1,500
			2等	10,600	9,100	1,500
			3等	9,600	8,100	1,500
	も ち	新 大 正 糯	1等	13,500	13,500	0
			2等	12,900	12,900	0
			3等	11,900	11,900	0
そ の 他		1等	12,700	12,700	0	
		2等	12,100	12,100	0	
		3等	11,100	11,100	0	
加工用米・備蓄米			1等	5,000	5,500	-500
			2等	4,400	4,900	-500
			3等	3,400	3,900	-500

- (注) 1. 一般米 (JA米の要件を満たさない米穀) は、JA米概算金から60kgあたり300円減算された概算金としてお支払い致します。
- (注) 2. 令和4年産米の販売が終了した時点で、種類ごとに共同計算を行い、銘柄・等級別に概算金との差額を精算致します。
- (注) 3. 上記概算金単価には包装容器代 (172円/60kg) が含まれておりますので、フレコン玄米の支払単価には包装容器代が含まれません。
- (注) 4. 加工用米・備蓄米は、10aあたりの手取り額を同等にするため、共同計算を致します。



美味しい富山米は、全量農協へ!!

令和4年産米 初検査 てんたかく81 全量一等

令和4年産米の初検査が8月31日(水)、蜷川7号倉庫にて行われました。

月岡地区管内の2名の生産者から出荷された早生品種「てんたかく81」232袋が全量一等に格付されました。

検査講評では、「粒形・粒揃い・光沢・充実度」及び未熟粒の混入は平年並みであり、千粒重についても平年並みとなりました。

なお、被害粒は、着色粒にてカメ虫の被害が散見されましたが、総体的な品質としては、平年並みであるとの講評となりました。



令和4年度 水稻の生育概況 (富山市農協管内)

富山農林振興センター

1 育苗期～田植期

- (1) 播種始期は4月6日頃、盛期は4月14日頃で概ね近年並みとなった。
- (2) 育苗期間の気象変動が大きかったことから、一部で葉ヤケ等の発生が見られたものの、苗の生育は概ね良好であった。
- (3) 田植始期は5月1日頃で、盛期が5月12日頃となり、概ね近年並みとなった。

2 分けつ期

- (1) 5月下旬の気温は平年より高く、日射量が多かったことから、活着は良好で初期生育は確保された。
- (2) 6月上旬の気温は平年より低かったことで生育の進みは緩慢となったが、初期生育が確保されたことで、中干し・溝堀りは概ね適正に実施された。
- (2) 梅雨入りは6月14日頃で平年より3日遅く、梅雨明けは、6月28日頃と平年より25日早くなった。

3 幼穂形成期～出穂期

- (1) 6月下旬から7月上旬にかけて気温はかなり高く、日射量も多かったことから、葉齢の展開は進み、幼穂形成期は「てんたかく81」は平年より3日早い6月24日頃、「コシヒカリ」では平年より4日早い7月6日頃、「ゆうだい21」では近年より4日早い7月9日頃となった。
- (2) 出穂期は「てんたかく81」は平年より5日早い7月14日頃、「コシヒカリ」は平年より3日早い7月28日頃、「ゆうだい21」の出穂期は近年より5日早い7月30日頃となった。
- (3) 斑点米カメムシ類の発生は平年に比べ多く、斑点米の発生防止に向け畦畔の草刈りや適期除草が徹底された。

4 登熟期～成熟期

- (1) 8月上旬の気温は平年より高く、降水量、日射量は平年並みで推移したが、8月中旬の気温は平年並み、降水量は平年よりかなり多く、日射量は平年より少なくなった。このため、各品種とも登熟は緩慢となった。「てんたかく81」の成熟期は8月21日頃、「コシヒカリ」の収穫は9月4日頃から始まると見込まれる。
- (2) 今後は、収穫まで適切な水管理を実施するとともに、適期に刈取りを開始し、刈遅れによる品質低下や胴割米の発生防止に努める。



Q4

担い手不足の中、ジェイエーとやまサービス（子会社）での農作業受託を充実してほしい。併せて除草、水管理も徹底して頂きたい。

農家の高齢化により後継者不足が課題であることは、十分認識しており、当農協としても地域農業を守る取組みを進めなければなりません。ジェイエーとやまサービス（子会社）の受託力改善を図るとともに、受託契約の内容を再確認し、作業効率を高める方法を検討します。除草・水管理等の管理につきましては、現在、子会社の人員確保も困難なことから、地権者及び地区生産組合のご協力をお願い致します。併せて、受託作業に関する改善策につきましては、組合員の皆様からも広く、ご意見を頂きたいと存じます。

A4

Q5

農機具が故障した際、新規購入できるだけの余裕もないので、農協にてレンタルの取扱いをして頂きたい。

農協が農機具（トラクター・田植え機・コンバイン）のレンタル事業を展開するとなると広範囲の対象となり、使用時期の集中等もあり実現が困難であります。地域の生産組合内にて農機具の貸し借りについて相談・協議してみるのはいかがでしょうか。

また、農協の支援事業に**低コスト農業推進助成**があります。この助成は、3戸以上の生産者での機械共同利用に対し、導入費用の1割（最高50万円）を助成します。詳細は、担当の営農指導員にご相談願います。

A5

Q6

本年4月よりトータルサポート室が新設されましたが、その活動を期待しています。

組合員皆様のご期待に応えるよう、農協の総合事業を活かした相談機能の充実を図ってまいりますので、ご相談下さい。

A6

Q7

座談会で質問した回答が不十分な場合があります。農協広報誌にも掲載されますが、十分とは言えません。

座談会会場にて全ての質問に回答できない場合も多々ありますことお詫び申し上げます。今回の夏期座談会より地区担当役員も同席させていただき、皆様の意見を真摯に受け止め、当日、回答できなかった事項につきましては、あらためて回答させていただきます。

今回の座談会にて**JA自己改革工程表**を説明させて頂いています。JA自己改革の根幹は、組合員との対話であり、皆様の意思を工程表に反映することを目的としています。

従って、従前開催している春・夏期座談会に加え、本年は、**11月頃**に今年度産米の振り返りを含めた**座談会を開催**し、幅広い意見交換を期待しています。

なお、広報誌におきましては、誌面の関係にて回答が不十分でありますことをお詫び申し上げます。併せて、当農協のホームページにおきましても最新の情報を掲載するよう努めてまいりますので、ご活用頂きたくお願い申し上げます。

A7

令和4年 夏期座談会 出席者数

地 区	開 催 期 間	出席者数	中止会場数	前年度出席者数
太 田	8月1日～8月4日	38名	6会場	43名
新 保	8月2日～8月5日	54名	9会場	13名
熊 野	8月1日～8月5日	68名	7会場	85名
月 岡	8月1日～8月5日	73名	8会場	65名
南支店計	8月1日～8月5日	233名	30会場	206名
蜷 川	8月2日～8月4日	95名	1会場	94名
堀 川	8月2日～8月4日	73名	5会場	69名
山 室	8月2日～8月5日	83名	3会場	80名
中央支店計	8月2日～8月5日	251名	9会場	243名
合 計	8月1日～8月5日	484名	39会場	449名

コロナウイルス感染防止対策につき39会場が中止となりました。

令和4年度 夏期座談会 意見要望及び回答

8月1日～8月5日にかけて、コロナ禍ではありますが、各支店の地区にて夏期座談会が開催されました。ご多忙の中、前年度を上回る多くの組合員様にご参加いただき感謝申し上げます。その中で、多く寄せられた意見・質問等及び回答の一部をご紹介します。

Q1

今年の5月末日に農協より例年を上回る配当金が入金されましたが、その内容について説明頂きたい。

第57回通常総代会（5月28日開催）にて第56年度の剰余金処分案が承認可決されました。本年は、例年配当している出資配当金に加え、**事業分量配当金**をお支払いさせていただきました。事業分量配当の基準は、令和3年産の主食用米及び水稻種子の**出荷量1kg当り4円**にて配当しました。

なお、事業分量配当は、第56年度決算での剰余金の結果にもとづき配当したものであり、次年の配当をお約束できるものではありません。

A1

Q2

昨今の世界情勢により肥料価格の高騰や資材不足が懸念されますが、来年度の肥料は、確保されているのでしょうか。また、行政の支援助成措置の動きについてお聞かせ下さい。

当組合は、全農を通じて肥料を調達しています。全農では、肥料原料調達困難国（中国、ロシア、ベラルーシ）からの産地の切替や多元化をすすめ、肥料原料の安定確保を確実にすすめており、当組合においても次年度の必要量確保に努めてまいります。

肥料の価格高騰に対する行政支援についてですが、JA富山中央会は、8月31日に富山県に対し肥料コスト上昇分の7割補填を示した国の対策に加え県独自の対策を求める緊急要請を行ったところ、県としても9月2日に化学肥料や燃料コストを低減する農家に対し**10a当たり500円の補助金を交付**する施策を打ち出しました。

また、6月21日に市内4JAの組合長が富山市へ財政支援の要請を行ったところ、8月29日に富山市は、**主穀作10a当たり2,000円の助成**を9月補正予算案に計上すると発表しました。

いずれにしろ、国・県・市の助成支援に対する詳細な情報を入手し、組合員皆様に情報提供すると共に申請手続き等のご支援に努めます。

A2

Q3

富山市農協が推奨する「ゆうだい21」と「富富富」への生産拡大に対し、その取り組み趣旨と課題について説明願いたい。

「ゆうだい21」の作付拡大は、実需者ニーズにもとづくマーケットインを重視した「売れる米」の作付け取り組みであります。栽培体系も確立し、現在、85経営体にて123.9haの作付面積ですが、令和6年度には160haへの拡大を目標としています。取り組みメリット（需要・栽培技術・価格等）につきましては、その詳細を座談会資料（富山市農協ホームページに掲載）に記載していますので、ご一読の上、是非、作付け拡大をご検討願います。

一方、「富富富」におきましても実需者ニーズが高まっており、県産ブランド米としての地位確立に寄与してまいります。生産者にとっても栽培技術の確立により品質・収量のばらつきが改善されています。価格面でも「コシヒカリ」より高く、基肥の2割減肥及び化成農薬の3割使用減により生産コストの縮減が図れます。

「富富富」の共同乾燥調製施設利用に対する課題につきましては、栽培技術管理を徹底する中で検討してまいります。

「コシヒカリ」を基軸とする作付けから「ゆうだい21」及び「富富富」への作付けを是非、ご検討願います。

A3

令和4年産出荷契約米等に係る流通経費の 項目別単価上限見通し

令和4年産米穀出荷契約書の約定事項で流通経費の項目別単価上限見通しを明らかにすることとしており、下表のとおりとなります。

なお、需給環境の急激な変化等により、項目別上限単価を超えた場合は、その理由等の説明を行います。

(単位：円/60kg個、消費税込)

流通経費項目名	うるち米	酒米	もち米	加工用米	備蓄米
流通・保管等に係る経費	1,732	1,651	1,967	1,590	1,257
事故処理費用	10	10	10	10	10
手数料	726	726	726	726	726
生産・集荷・販売等に係る経費	152	35	155	0	0
需給調整経費	22	0	0	0	0
監査委員会経費（監査法人等による調査費用）	2	2	2	1	1
その他（産地精米品質向上対策費等）	40	0	0	0	0
合計	2,684	2,424	2,860	2,327	1,994

令和4年産米の最終精算

令和4年産米の販売が終了した時点で種類ごとに共同計算を行い、銘柄・等級別に概算金との差額を精算いたします。
なお、概算金の償還額に不足が生じた場合は、出荷契約にもとづき、返還を求めます。

JA富山市まんなか市場 切花即売会の開催について

8月10日(水)・11日(木)・12日(金)・13日(土)の4日間、南支店・中央支店前の特設会場にて「JA富山市まんなか市場 切花即売会」を開催いたしました。

管内の切花生産者が栽培している小菊や組花などのお盆用切花を多数取り揃え、イベント期間中は、大勢のお客様にご来場頂きました。

ご来場いただいた地域の皆様、組合員の皆様には、心よりお礼申し上げます。

南支店

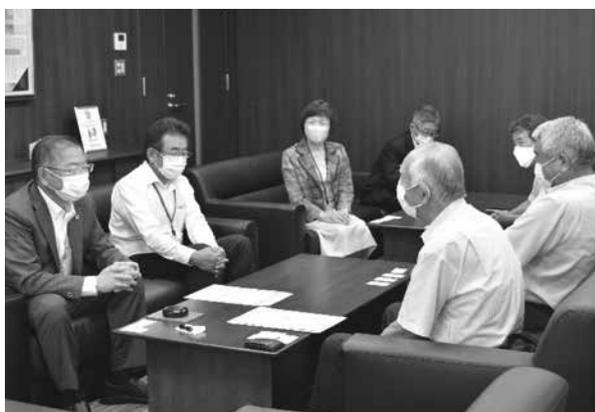


中央支店

熊野地区自主防災組織連絡協議会との 「一時避難所協定」の調印

当組合は令和4年7月29日に、熊野地区自主防災組織連絡協議会との間で、熊野地区区内にて大規模な自然災害発生した際に一時避難所として本店・南支店の施設の一部をお貸しする、「災害時における一時避難所としての使用に関する協定書」の調印を行いました。

今後も、より一層地元に着目した農協として、あらゆるご協力を行ってまいります。



(協議・調印時のようす)

2023年度 肥料予約注文書の取扱いについて

例年9月に【肥料予約注文書兼総合カタログ】の取扱いをご案内していましたが、昨今の情勢によりカタログの作成が出来ない状況となっております。現在、JAグループにおいて原材料確保に努めておりますので、準備が整い次第ご案内申し上げます。また、生産者の皆様には安定供給のため、ご予約注文をいただきますようお願い申し上げます。



お問い合わせは物流センターへ

 0120-42-8139
フリーダイヤル

理事会だより

第5回定例理事会次第

と き 令和4年7月26日(火)
午後1時30分
協議事項 ところ 本店会議室
1) 令和4年産米取扱要項(案)について



第6回定例理事会次第

と き 令和4年8月26日(金)
午後1時30分
協議事項 ところ 本店会議室
1) アグリマイティ―資金融資要項(統一版)の一部改正(案)について
2) 「育児休業・育児短時間勤務等規程」及び「介護休業・介護短時間勤務等規程」の一部改正(案)について
3) 「資産査定要領」及び「資産の償却・引当要領」の一部改正(案)について

組合員資格変動のお届けについて(お願い)

組合員の皆様の*組合員資格に変動が生じた場合には、定款に定めるところにより、書面にて当組合にお届けいただくこととなっております。資格の変動があった場合には、お手数ですが、当組合最寄りの支店までお申し出くださいますようお願い致します。何卒、ご理解とご協力を重ねてお願い申し上げます。

*組合員資格の変動とは

離農して正組合員の資格を喪失した、組合員の方の死亡などが該当します。

JA富山市農業祭のご案内

令和4年11月5日(土)及び6日(日)に富山産業展示館テクノホールにて「農業祭」を開催する予定にしております。

新型コロナウイルス感染拡大のリスクを考慮し、**館内での飲食を禁止する**等、感染症対策を実施した上での開催となりますので、皆様にご不便をおかけすることとなりますが、何卒ご理解いただきますようお願いいたします。

また、今後の感染症拡大の状況によっては、**中止**となることもございますので、その際は、別途ご連絡いたします。

令和5年4月 採用職員募集のお知らせ

募集人数 若干名
応募資格 四年制大学卒業程度
※令和5年3月四年制大学卒業見込みの者
提出書類(必要書類)
①履歴書(写真添付) ②卒業見込証明書
③成績証明書 ④健康診断書

応募期間 令和4年11月30日(水)まで

お問い合わせ先

〒939-8153 富山市吉岡466-1
富山市農業協同組合 企画総務部 総務課
☎076-429-7555

職員人事異動

職員人事(令和四年八月一日付)

企画総務部 総務課	新 任	氏 名	前 田 真 由	中央支店 共済渉外係(LA)	旧 任
--------------	--------	--------	------------------	-------------------	--------

左記のとおり職員人事をおこないましたので、ご案内申し上げます。